

証券コード：6748

# SEIWA

創意 ⊕ 革新

モノづくりの原点を見つめ、これから変わるもの変わらぬもの。

## 2024年12月期

# 決算説明

**星和電機株式会社**

(2025年3月7日収録)

動画 URL : <https://www.seiwa.co.jp/ir/kessan.html>

- **決算概要**
- **中期経営方針について**
- **当期の取り組み事例について**
- **2025年12月期の業績見通しについて**
- **株主還元について**

# 1. 決算概要

## ■ 売上高 前年同期より6.1%増加

増加：産業用照明器具、配管保護機材、道路情報表示システム、道路・トンネル照明器具

減少：産業用配線保護機材、電磁波環境対策部品

## ■ 営業利益 前年同期より70.2%増加

増加：産業用照明器具、道路情報表示システム、道路・トンネル照明器具

減少：電磁波環境対策部品

(単位：百万円)

	2023年12月期	2024年12月期	増減	増減率(%)
売上高	23,760	25,215	1,454	6.1
売上総利益	5,224	6,167	942	18.0
販管費	4,183	4,395	211	5.1
営業利益	1,041	1,772	730	70.2
経常利益	1,159	1,921	762	65.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	793	1,350	556	70.1
自己資本当期純利益率(%)	5.3	8.2	2.9	—
総資産経常利益率(%)	4.1	6.6	2.5	—
売上高営業利益率(%)	4.4	7.0	2.6	—

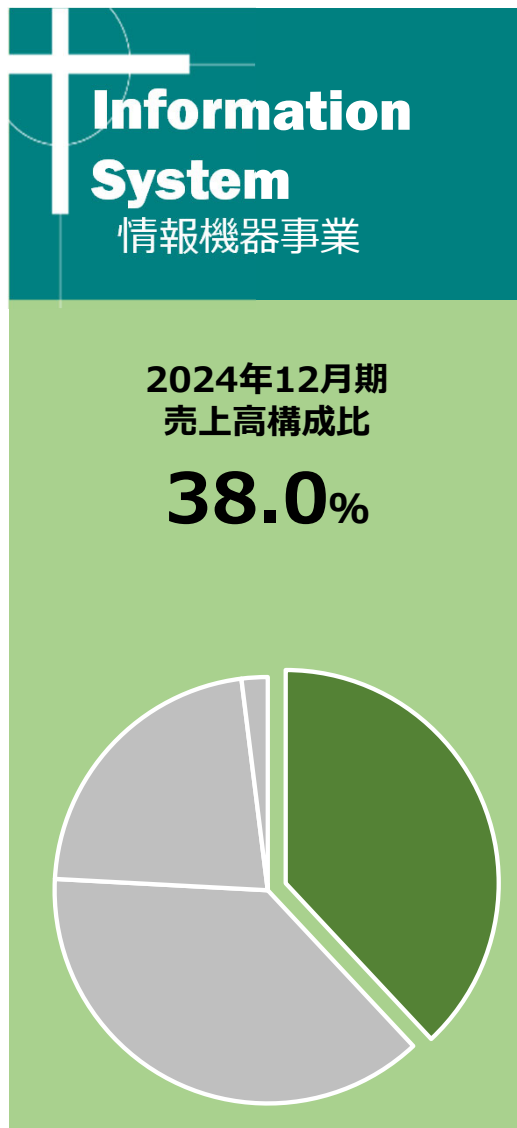
(官需比率)

47%

49%

# セグメント別の状況 ①情報機器事業

SEIWA



(単位：百万円)

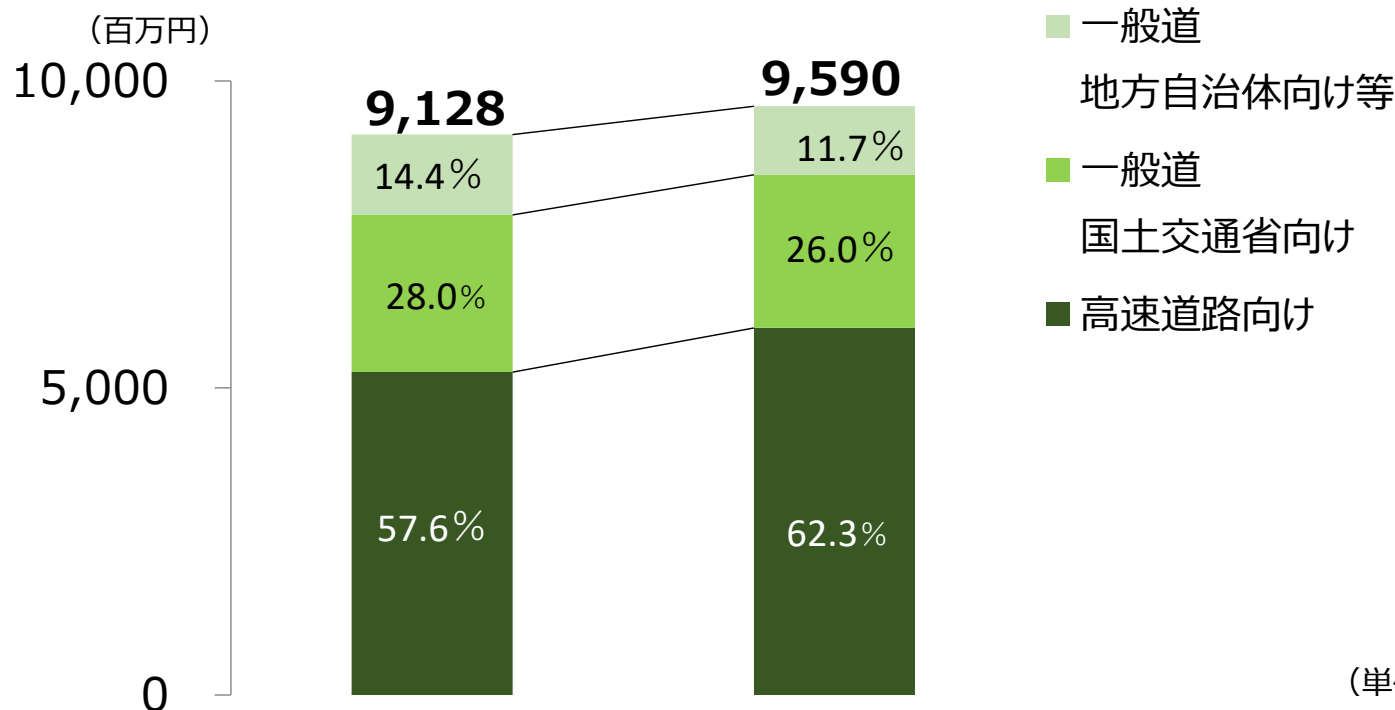
	2023年12月期	2024年12月期	増減	増減率(%)
売上高	9,128	9,590	462	5.1
セグメント利益	957	1,365	408	42.7
受注高	13,276	10,478	△ 2,797	△ 21.1
受注残高	11,650	12,539	888	7.6

- (売上高) 高速道路向けは増加  
一般道路向けは減少
- (利益) 収益性の改善による増益
- (受注) 期中受注高は高速道向け、一般道路向けともに減少  
前期に引き続き受注残高は高水準

# セグメント別の状況 ①情報機器事業

SEIWA

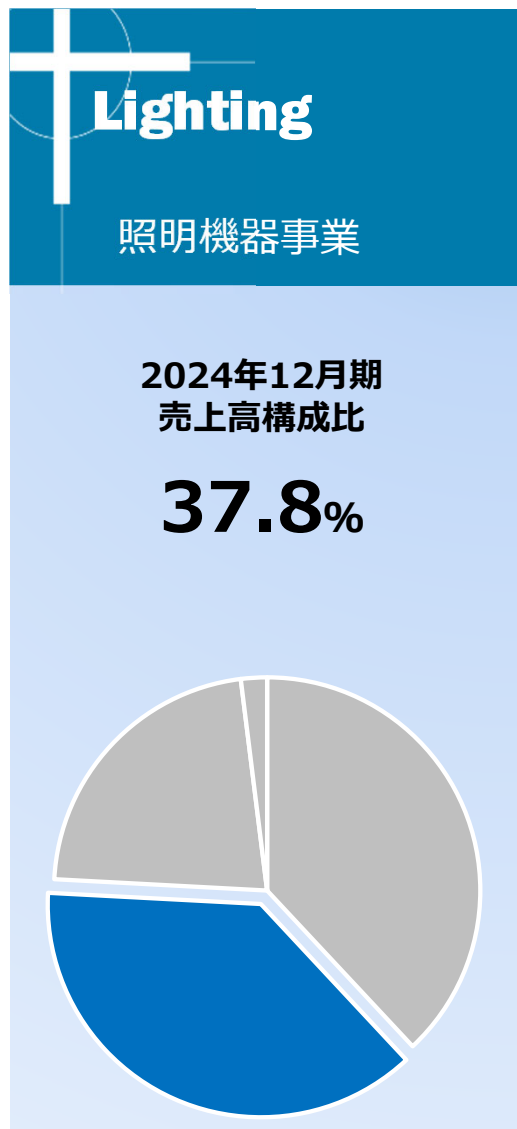
## 市場別売上高



	2023年12月期	2024年12期	増減	増減率(%)
■ 高速道路向け	5,259	5,978	719	13.7
■ 一般道 国土交通省向け	2,559	2,495	△64	△2.5
■ 一般道 地方自治体向け等	1,309	1,116	△193	△14.7

# セグメント別の状況 ②照明機器事業

SEIWA



(単位：百万円)

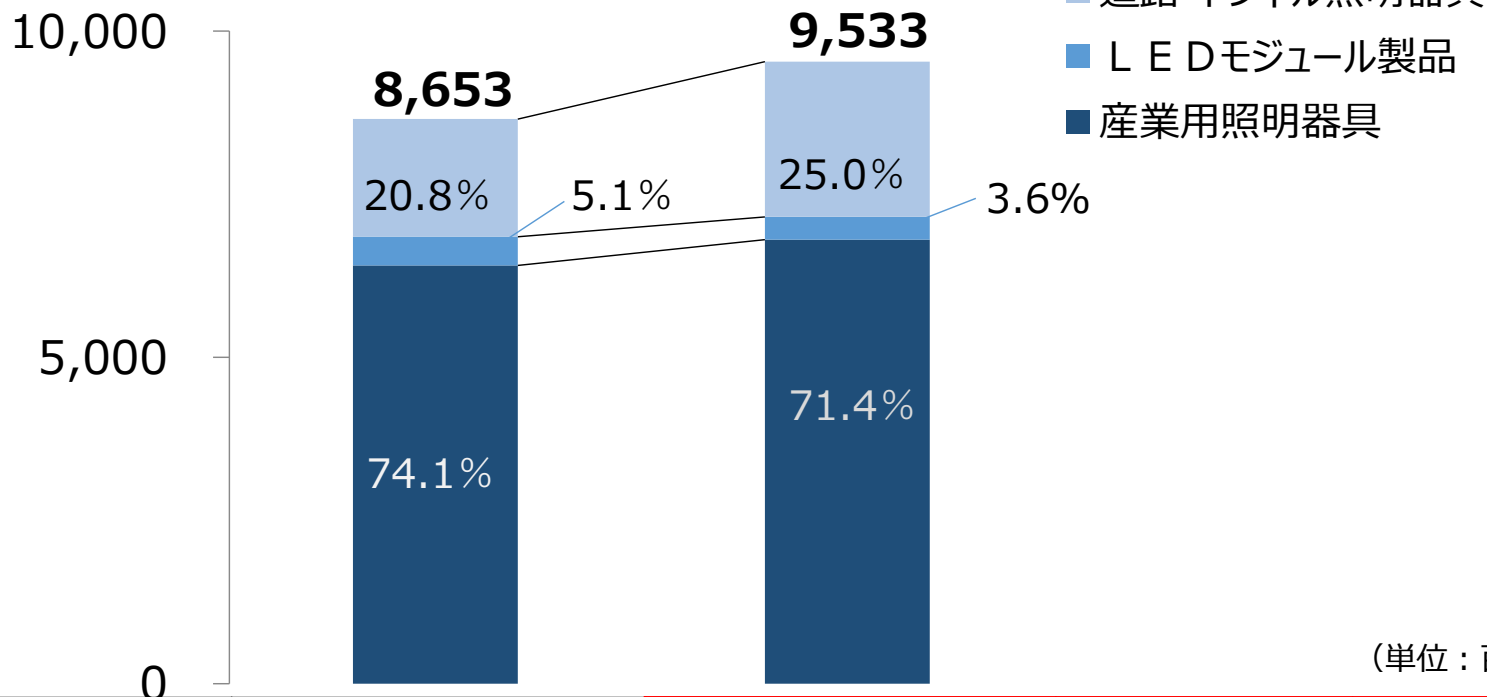
	2023年12月期	2024年12月期	増減	増減率(%)
売上高	8,653	9,533	880	10.2
セグメント利益	1,375	1,823	447	32.6
受注高	9,211	9,580	368	4.0
受注残高	2,865	2,861	△ 4	△ 0.2

- (売上高) 民間設備関連の産業用照明器具は増加  
公共設備関連の道路・トンネル照明器具は増加
- (利益) 増収による増益
- (受注) 産業用照明器具の期中受注高は前期並み  
道路・トンネル照明器具の期中受注高は増加  
受注残高は前期並み

# セグメント別の状況 ②照明機器事業

製品群別売上高

(百万円)



(単位：百万円)

	2023年12月期	2024年12月期	増減	増減率(%)
■ 産業用照明器具	6,409	6,804	395	6.2
■ LEDモジュール製品	441	350	△91	△20.6
■ 道路・トンネル照明器具	1,803	2,378	575	31.9



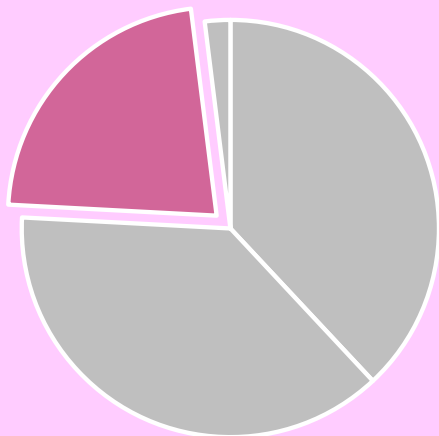
# セグメント別の状況 ③コンポーネント事業

SEIWA

## Component コンポーネント事業

2024年12月期  
売上高構成比

**22.2%**



(単位：百万円)

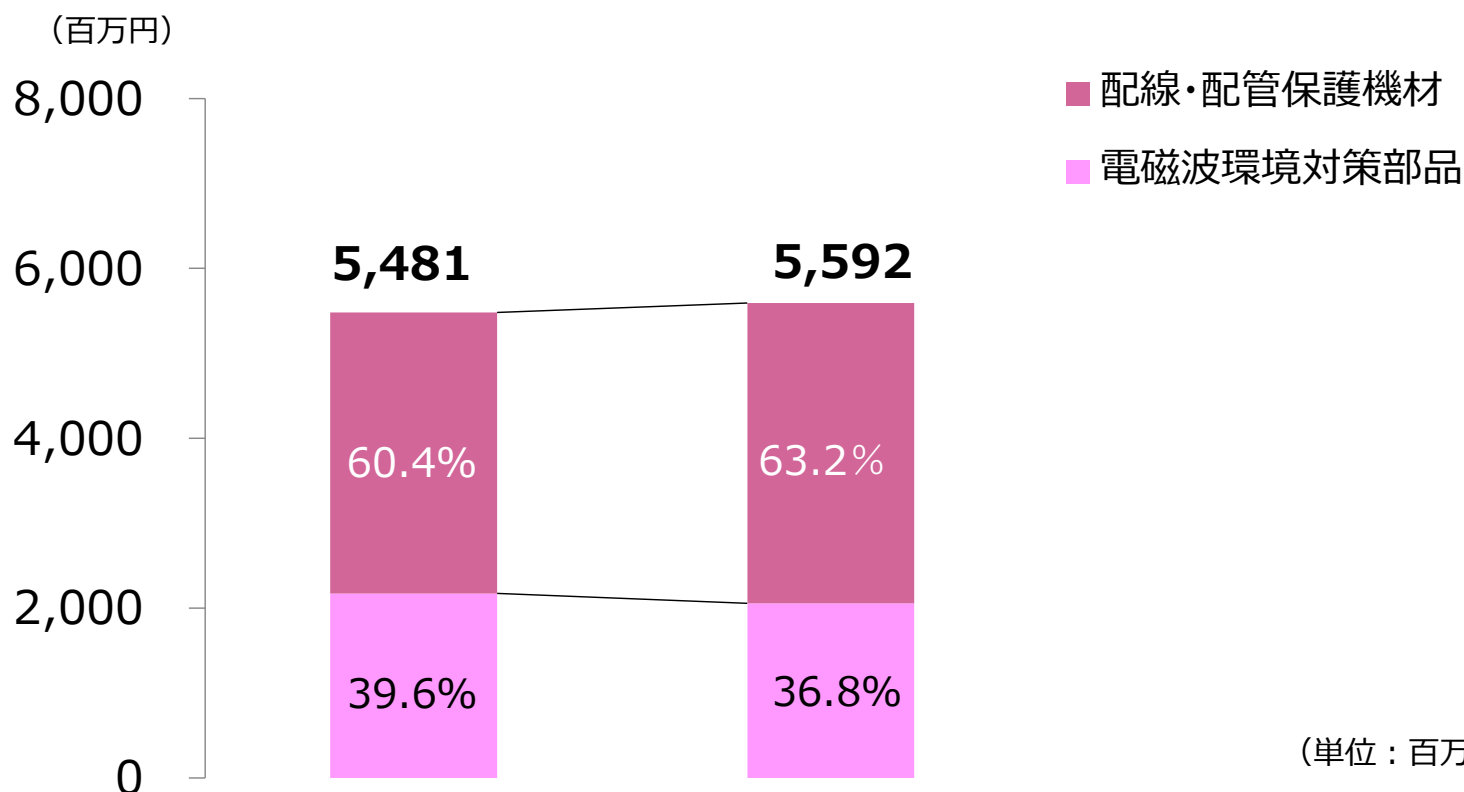
	2023年12月期	2024年12月期	増減	増減率(%)
売上高	5,481	5,592	111	2.0
セグメント利益	389	348	△ 41	△ 10.6
受注高	4,940	5,649	708	14.3
受注残高	437	427	△ 9	△ 2.1

- (売上高) 産業用配線保護機材は減少、配管保護機材は増加  
電磁波環境対策部品は顧客の在庫調整の影響を受け減少
- (利益) 電磁波環境対策部品の減収にともなう減益
- (受注) 産業用配線保護機材、電磁波環境対策部品の期中受注高は増加  
受注残高は前期並みだが、コロナ前に比べると高水準

# セグメント別の状況 ③コンポーネント事業

SEIWA

## 製品群別売上高



	2023年12月期	2024年12月期	増減	増減率(%)
電磁波環境対策部品	2,172	2,056	△115	△5.3
配線・配管保護機材	3,309	3,536	227	6.9

(単位：百万円)

	2023年12月期 期末	2024年12月期 期末	増減
資産	27,939	30,378	2,439
流動資産	19,190	20,914	1,723
現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産	12,820	14,031	1,210
固定資産	8,748	9,463	715
負債	12,292	13,107	815
流動負債	10,581	10,370	△ 211
固定負債	1,710	2,737	1,027
長期借入金	692	1,538	845
純資産	15,647	17,270	1,623
利益剰余金	5,745	6,858	1,113
総資産	27,939	30,378	2,439
<自己資本比率>	55.9%	56.8%	0.9PT

## 主な増減理由

- (資産) 増加：現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産の増加
- (負債) 増加：長期借入金の増加
- (純資産) 増加：利益剰余金の増加

- 営業キャッシュ・フロー 税金等調整前当期純利益の増加により9億81百万円の収入
- 投資キャッシュ・フロー 有形固定資産の取得により2億3百万円の支出
- 財務キャッシュ・フロー 長期借入れによる収入により98百万円の収入

(単位：百万円)

	2023年12月期	2024年12月期	増減
営業キャッシュ・フロー	529	981	451
税金等調整前当期純利益	1,161	1,976	815
投資キャッシュ・フロー	△ 364	△ 203	161
有形固定資産の取得による支出	△ 225	△ 507	△ 282
財務キャッシュ・フロー	△ 989	98	1,088
長期借入れによる収入	—	1,450	1,450
現金及び現金同等物 期中増減額	△ 769	1,022	1,791
現金及び現金同等物 期末残高	2,587	3,609	1,022

## 2. 中期経営方針について

## 中期経営戦略（2024年12月期～2026年12月期）



「持続可能な社会」へ

中期経営方針  
持続可能な組織を実現するために  
Seiwa Way の思想に基づき責任ある行動をする

### ▶ 中期経営方針を実現するための3つの観点

#### モノづくり

製販のチームワークにより、高品質、低コスト、短納期を追求し、常に進化し続ける

#### 市場創出

既存領域から未知の領域へ情報感度を高め、新市場を開拓し、新規事業を創出する

#### 技術

コア技術の強化・ノウハウの継承により、新技術・新製品開発を加速させる

### **3. 当期の取り組み事例について**

Information  
System

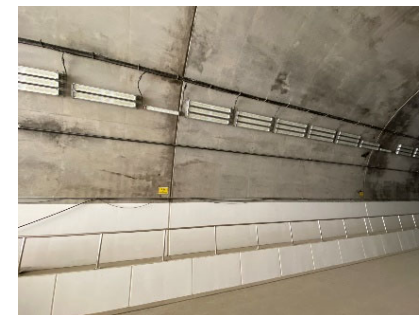
情報機器事業

Lighting

照明機器事業

## 開発途上国に道路トンネル設備を納入

- ◆ 星和初！ネパールにトンネル照明設備とトンネル非常警報設備を納入  
トンネル照明器具 約900台  
トンネル警報表示板 8面など





# 取り組み事例② 水系分散剤「SGX®01」

SEIWA

## Component

コンポーネント事業

カーボンナノチューブを高度に分散する  
環境配慮型の高分子分散剤を開発、発売

CNT 水系分散剤

**SGX® 01** NEW  
RoHS2

CNT(カーボンナノチューブ)を  
ハイレベルに分散します

植物から抽出した脱石油材料です

分散時の粘度が低く、高濃度分散に最適です



### 高濃度分散

分散時の粘度上昇を抑制し、高濃度領域の分散を可能

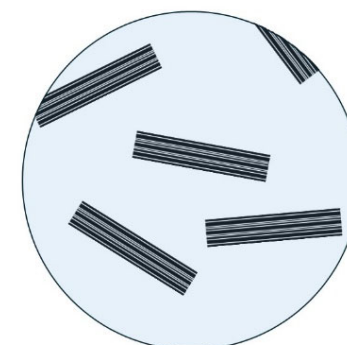
MWCNT 濃度 :	粘度 (mPa・s)	
5 wt%	1000<	40 ~ 70
		
セルロース系市販分散剤	SGX01	
ゲル化・高粘度化	高濃度分散性・流動性	

### 低濃度分散

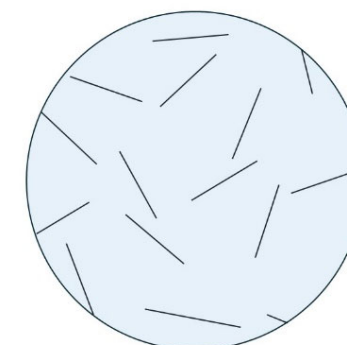
CNTヘダメージを抑制し長期安定に分散

MWCNT 濃度 :	分散状態	
0.1 wt%		
	無添加 (水)	SGX01

 分散液動画



分散前

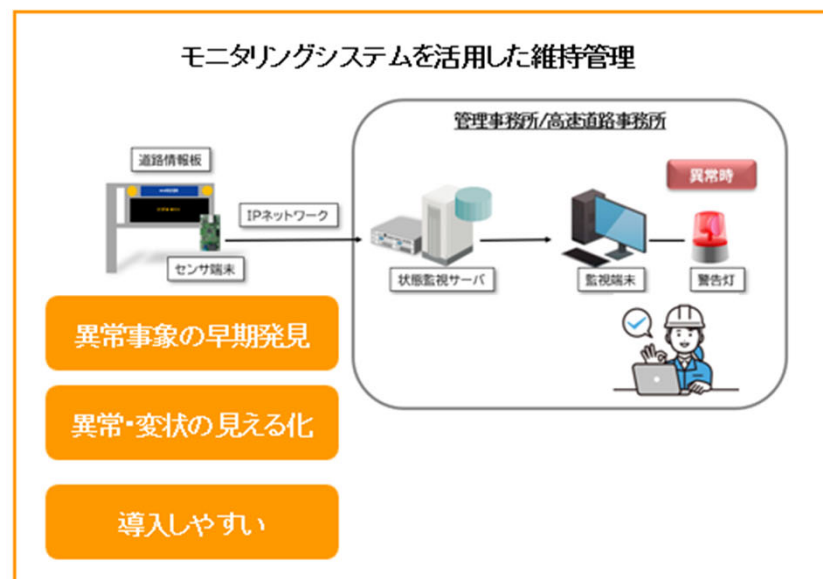
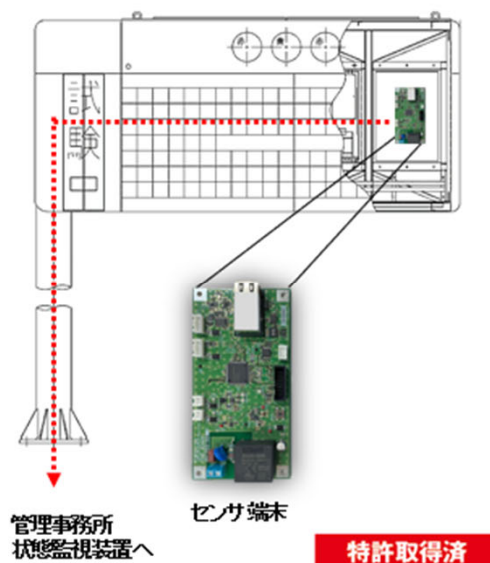


分散後

## Information System

情報機器事業

### 施設構造物モニタリングシステムの開発



## Webリセットブレーカの開発・販売



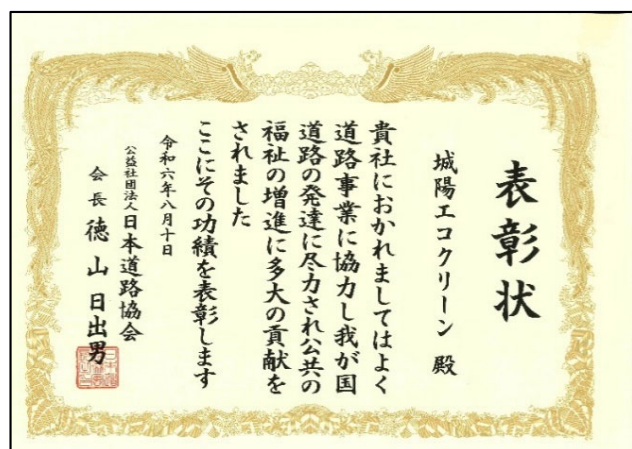
### 【主な特長】

- ・ I P ネットワークに直結できる
- ・ 不要動作時に自動で再起動
- ・ 遠隔での電源リセット操作
- ・ ブラウザ画面で履歴が確認できる

# 取り組み事例⑤ 道路美化活動

令和6年度 道路功労者表彰を受賞

活動の様子



## 4. 2025年12月期の業績見通しについて

# 2025年12月期業績見通し

SEIWA

- 売上高 260億円
- 利益 営業利益 18億円 経常利益 18億50百万円  
親会社株主に帰属する当期純利益 12億45百万円

(単位：百万円)

	2024年12月期	2025年12月期 予想	増減	増減率(%)
売上高	25,215	26,000	784	3.1
情報機器	9,590	9,200	△ 390	△ 4.1
照明機器	9,533	10,200	666	7.0
コンポーネント	5,592	6,200	607	10.9
その他	497	400	△ 97	△ 19.7
営業利益	1,772	1,800	27	1.6
経常利益	1,921	1,850	△ 71	△ 3.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,350	1,245	△ 105	△ 7.8

# 2025年12月期業績見通し

SEIWA

公共設備関連：防災・減災、国土強靱化によりインフラ整備などの公共事業の継続、政府のカーボンニュートラル施策を背景とした照明器具のLED化促進を予想

民間設備関連：2027年蛍光灯販売終了を背景に、国内の設備投資において、LED照明器具の需要が堅調に推移すると予想

## 事業別の見通しと方針



見通し：国土強靱化やインフラ整備のための公共事業の継続

方針：期初の受注残高に加えて更なる受注の確保

製販連携による確実に効率的な生産と品質の確保

### ◆公共設備関連◆

見通し：政府のカーボンニュートラル施策を背景に照明器具のLED化が促進

方針：LEDトンネル照明器具を中心とした受注の確保

### ◆民間設備関連◆

見通し：2027年蛍光灯販売終了を背景にLED照明器具の需要が堅調に推移

方針：LED照明器具の拡販と製品ラインアップの拡充で市場のシェアを拡大



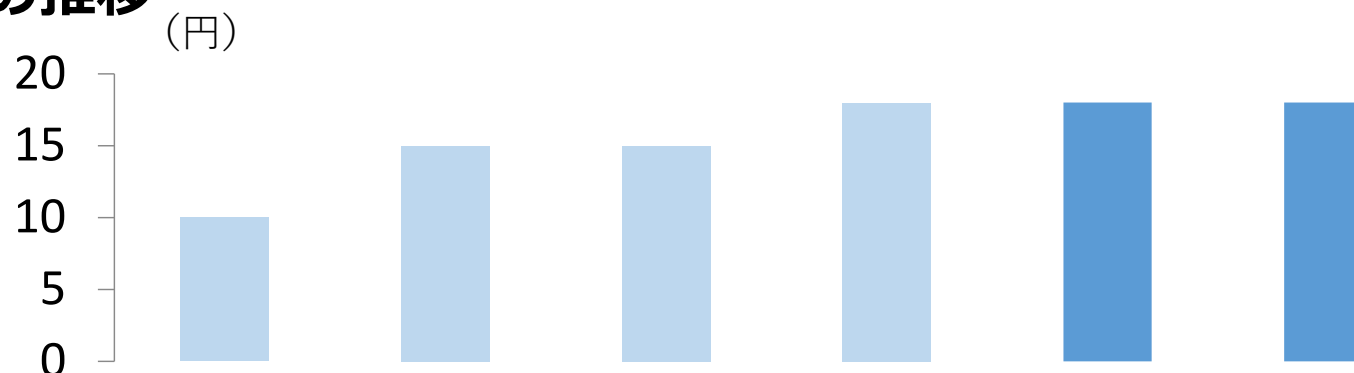
見通し：国内の設備投資が堅調に推移

方針：新製品開発と電波暗室を活用したソリューション営業活動による市場の拡大  
および新市場の開拓

## 5. 株主還元について



## ■ 1株当たり配当の推移



決算年月	20/12	21/12	22/12	23/12	24/12	25/12(予)
1株当たり配当額 (円)	10	15	15	18	18	18
(うち1株当たり中間配当額)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

## ■ 配当方針

株主に対する安定配当の維持と将来の事業展開のための内部留保の充実を考慮して、毎事業年度における業績と財務状況等を総合的に勘案して決定する

## ■ 当期の配当について

上記方針に基づき、期末配当金を1株当たり18円とする



## 星和電機株式会社は 2025年10月に 創業80周年を迎えます

80年間事業を続けてきた誇りを胸に

私たちを支え 応援していただいた  
すべての皆様に感謝いたします

これから先も公共と産業の発展とともに  
絶え間なく変化を繰り返しながら  
新しい挑戦を続けてまいります

# 星和電機株式会社

TEL: 0774-55-8181

FAX: 0774-58-2034

E-mail: info@seiwa.co.jp

<https://www.seiwa.co.jp>

当資料には、2025年3月7日時点の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替変動等に関するリスクや不確定要素により、実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。

◆当資料の計算方法について◆

数値は百万円単位で表示し、百万円未満を切り捨て  
%（パーセント）で表示する場合は、小数第1位未満を四捨五入  
増減額および増減率等は、円単位で算出しております。